

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	以前と比較すると地域の方々と接する機会は増えたが、さらなる関りが必要だと感じる。地域のイベントに参加するだけでなく、こちら側のイベントや日常に地域の方々に参加もしくは馴染むような機会を増やす必要があると感じる。	施設や入所しているお客さんが地域の一員として認識される。	・運営推進会議への参加依頼(地域の方々) ・地区の集会への参加	12か月
2	3	キャラバンメイト養成講座を受講し、地域に発信できるよう準備段階である。	認知症サポーター養成講座を開催し、認知症サポーターを養成する。よって認知症という疾患を地域で支える環境を整える。	・年3回以上の認知症養成講座の開催	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。